

総合評価方式の 技術提案書作成セミナー

社団法人
東京建設業協会

公共事業予算の削減傾向は来年度も続く可能性は高く、入札環境は益々激烈な競争を招く状況にあります。さらに、総合評価方式入札制度が益々浸透、拡大していくなかで、技術提案書の作成の優劣は企業の生死を左右する業務と言っても過言ではありません。また、工事内容の技術評価点が高い企業は落札率も高いという傾向も出ています。この状況下で勝ち残るためには、いかに発注者の要求する内容を満足させる抜け漏れのない技術提案書を作成するかが重要なポイントになります。また、次の工事に繋げるために、工事評点にも配慮した提案内容が必要となります。

本セミナーでは、「国交省・東京都の総合評価の考え方、評価ポイント」と「技術提案書の事例研究」を解説します。

※本セミナーは全国土木施工管理技士会連合会のCPDS認定プログラム（4ユニット）です。

開催日

平成23年2月24日（木） 13時30分～17時（13時より受付開始）

会場

エンパイヤビル11階「第一会議室」 中央区八丁堀2-23-1 [TEL 03-3555-6041]

講師

奥田 真司 氏（株式会社建設施工学アカデミー技術顧問）

…プロフィール…

ゼネコンにおいて、下水道設計・鉄道、下水道管渠・処理施設構造物の施工、物流施設の計画と施工、環境関連事業を手掛け、現職では、多くの技術提案書の添削を実施しているほか、地方自治体の発注者支援業務にも携わっている。

公共工物品質確保技術者の資格と共に、一級土木・建築・造園施工管理技士、CSP労働安全コンサルタントの他、環境関係では公害防止主任管理者、第一種作業環境測定士、環境カウンセラー（事業者部門）等々を保有。

セミナー内容

1. 総合評価入札制度の現況
2. 国交省（関東地整）の現況と傾向
3. 東京都の現況と傾向
4. 技術提案書の書き方について
・評価される書き方
・減点評価されないための注意事項他
5. 技術提案書の事例研究
・添削実施事例

※本セミナーでは、添削事例の説明を行いますが、事例の配布はいたしません。

対象

総合評価における技術提案書の作成担当者等

受講料

- 東京建設業協会会員 無料
- 非会員 5,000円（税込・当日受付にてお支払いください）

定員・申込方法

- 定員100名
- 申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-3555-2170)へお申し込みください。
- 申し込みを受付け次第、受付印・受付番号を記入し、FAXにて返信いたします。
- 定員に達した場合などで、受付ができな場合はご連絡いたします。

問合せ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階
当協会の各種研修会はホームページ <http://www.token.or.jp> にて案内しております。